

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2022年版)

実施年月日	2022. 10. 2	団体名／所属先	山のトイレを考える会
参加人数	3人	報告者	杉下 圭史

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無い、固定ロープの緩み等)	破損等無し。 点検後、環境省、美瑛山岳会とともに、トイレブースの冬囲いを実施。
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	汚れや大きな破損は無し。カウンター値のリセット等を防ぐパーツが折れて消失していた。
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：1389
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：1 汚物の回収数：0 タオル他小さなゴミ3個
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	ドアが修繕されていた。たまたま居た利用者から、隙間風なく快適だったとの感想あった。
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	清掃、小さなゴミの回収をした。 忘れ物かゴミか判断のつかないエアマットが放置されていた。判断を環境省に託した。
6	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵番号は530 (ゴミゼロ)	施錠はされていたか：カラビナ施錠されていた ゴミはなかったか：無かった カウンター数値：58

感想・特記事項
比較的天候に恵まれた実施となった。汚物はもちろん、ゴミ等の散乱も無かった。 カウンター・リセット防止パーツの破損によって、カウンター値を操作された可能性がある。 頑丈なリセット防止パーツへの変更や、価格次第ではドアの開閉を感知するカウンターの導入も検討に値すると思う。 パトロール活動と併せて、環境省主催の携帯トイレブース冬囲いの手伝いも行った。 反省点は一部改善されたが、来春の結果を見て、さらに意見を具申したい。

参加者名 (※はリーダー)
※杉下 圭史、磯部 吉克、奥野 嗣之

- 実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと
- なお、参加者全員の集合写真を必須とし、他に活動中の写真等を数枚、1枚当たり300KB以下のサイズに縮小して添付いただけると幸いです。